

LINE連携の営業支援システム開発

フィナンシャル
エンジニア

顧客と直接会話し、履歴を蓄積・分析

保険販売のフィナンシャル

エンジニア（東京都渋谷区）は、LINEと連携したマーケティングシステムを開発し、不動産会社などに販売し

ていく。

自社の営業支援ツールとして開発したもので、企業の担当者が顧客と直接コミュニケーションをとれる。保険は、顧客の加入状況や収入、家族構成など個人情報を聴取しながら、ニーズを把握し、商品を提案する。これまでは電話案内で会話の内容や対応履歴を蓄積・分

析していたが、提案業

務のデジタル化を進める一環で、国内登録ユーザーが5800万人といわれているLINEを活用し独自システムを開発した。従来のLINE機能は、企業が公式アカウントを取得し、一方的にメッセージを配信するものだが、同システムでは特定のユーザーに

LINEと連携した営業支援システムのイメージ



対しメッセージを送ることが可能。企業と消費者をつなぐツールとして、同業他社や不動産の賃貸、売買仲介会社、ハウスメーカーなどに販売していくという。